


所 属	現代社会学部 現代社会学科（子ども生活専攻）		
主な担当科目	基礎技能(造形表現・言語表現) 保育内容(表現・言葉) 幼稚園教育実習関係		
	氏 名	佐藤 智朗	
	フリガナ	サトウ トモアキ	
	職 位	教授	
	学 位 等	教育学士	
研究内容・社会業績等			
<p>〈研究内容〉</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 幼児の表現を引き出す造形素材の研究: 可塑性の高い素材(紙や土粘土)・自然の素材(木片や木の实)・ごっこ遊びに繋がる材料(段ボール箱や廃材) 2. 学生の表現意欲を引き出すアクティブラーニング: 幼児を対象としたイベントの企画・準備・運営を通して、自ら考え行動し、反省をする授業の実践 3. 保育現場での実践を想定した表現媒体: 幼児を対象とした、表現媒体(ペープサート・パネルシアター・張り子人形・棒人形・創作紙芝居)の制作及び活用方法 4. 保育者養成の在り方: 実践力のある保育者を養成するための教育方法 <p>〈社会貢献〉</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 教員免許状更新講習会講師(2009~2011) 2. 潜在保育士就職支援講座講師(2014・2017・2018) 3. 宇部市保育協会保育士会研修会講師(2017・2019) 4. 山口県造形教育研究会柳井支部研修会講師(2014・2015・2019) 			
論文・書籍・資格等			
<p>『「保育実践力」習得のための態度や基礎を培う試み(1)―「保育表現技術・造形」と「保育表現技術・言葉」・「言葉の指導法」の授業連携―』山口芸術短期大学研究紀要第50巻 共著 2018年3月</p> <p>『短期大学における保育者・介護福祉士養成の課題―学習成果の検証を基に―』山口芸術短期大学研究紀要第51巻 単著 2019年3月</p> <p>『短期大学における保育者養成の課題(4)―造形教育からの考察―』山口芸術短期大学研究紀要第52巻 単著 2020年3月</p> <p>『保育造形材料としての段ボール～段ボールハウスの制作を通して～』日本保育学会第69回大会発表要旨集 単著 2016年5月</p> <p>『保育造形材料としての段ボール(2)～保育現場における実践を通して～』日本保育学会第70回大会要旨集 単著 2017年5月</p> <p>『学生の学習意欲や主体性を引き出すイベントの効果～「遊びの広場」の企画・運営を通して～』日本保育者養成教育学会第2回大会抄録集 単著 2018年5月</p> <p>『保育者養成における「お店屋さんごっこ大会」開催の意義と課題』日本保育者養成教育学会第4回大会抄録集 単著 2020年3月</p>			
学生へのメッセージ			
<p>子どもを主体とした保育を行える保育者になるためには、たくさんの方のことを身に付けなくてはなりません。頭の中だけで考えるのではなく、実際に手や身体を動かしてほしいと思っています。いろいろなこと、特に大変なことに挑戦してください。大変さを乗り越えた時の人は必ず成長します。仮に、失敗したとしても、一生懸命に取り組んだことは、決して無駄にはなりません。</p>			
出前講義等			